

## 2020年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ビックカメラ  
 コード番号 3048 URL <https://www.biccamera.co.jp/ir/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮嶋 宏幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 安部 徹 TEL 03-3987-8785  
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年8月期第1四半期の連結業績(2019年9月1日～2019年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第1四半期	216,409	9.8	4,249	48.5	4,814	44.9	2,849	46.1
2019年8月期第1四半期	197,099	4.5	2,861	△5.1	3,323	△2.6	1,950	△2.4

(注) 包括利益 2020年8月期第1四半期 3,923百万円 (148.2%) 2019年8月期第1四半期 1,580百万円 (△60.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第1四半期	16.19	16.19
2019年8月期第1四半期	10.93	10.93

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第1四半期	419,157	164,989	32.3
2019年8月期	400,451	163,342	33.4

(参考) 自己資本 2020年8月期第1四半期 135,482百万円 2019年8月期 133,902百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2020年8月期	—				
2020年8月期(予想)		10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年8月期の連結業績予想(2019年9月1日～2020年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	457,500	3.5	10,100	△20.2	10,800	△22.5	6,200	△25.4	35.24
通期	941,000	5.3	25,200	9.8	26,900	4.0	15,400	9.6	87.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年8月期1Q	188,146,304 株	2019年8月期	188,146,304 株
② 期末自己株式数	2020年8月期1Q	12,211,800 株	2019年8月期	12,213,800 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年8月期1Q	175,932,701 株	2019年8月期1Q	178,428,679 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	8
生産、受注及び販売の実績	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年9月1日から2019年11月30日まで)におけるわが国経済は、輸出が引き続き弱含むなかで、製造業を中心に弱さが一段と増しているものの、景気は緩やかに回復しております。企業収益は高い水準にあるものの、製造業を中心に弱さが続いております。また、雇用情勢は改善が続いており、個人消費は持ち直しております。

当家電小売業界における売上は、消費増税前の駆け込み需要が生じたこと等により、冷蔵庫や洗濯機といった白物家電のほか、テレビやパソコン、またゲーム等が好調に推移しました。スマートフォンやデジタルカメラ等が低調であったものの、総じて好調に推移しました。

こうした状況下にあつて、「より豊かな生活を提案する、進化し続けるこだわりの専門店の集合体」を目指し、当社グループをあげて、接客力・専門性の向上、新規事業の拡大及びアフターサービスの強化に取り組むと同時に、生産性の向上に向け、当社グループのシステム統合効果の創出並びに物流拠点の在庫管理精度の向上及びコスト抑制等の物流改革に取り組んでおります。また、インターネット通販システムの刷新を踏まえ、オムニチャネルを含むインターネット通販事業の強化に取り組んでおります。

店舗展開におきましては、2019年11月8日に「ビックカメラ 所沢駅店」(埼玉県所沢市)を開店いたしました。

グループ会社におきましては、株式会社コジマが、2019年11月16日に「コジマ×ビックカメラ ワンズモール 稲毛店」(千葉県千葉市)を開店、また、2019年12月21日に「コジマ×ビックカメラ スマーク伊勢崎店」(群馬県伊勢崎市)を開店いたしました。

このほか、当社と日本空港ビルデング株式会社との共同出資会社のAir BIC株式会社が、2019年9月20日に「Air Bic Camera 中部国際空港第2ターミナル店」(愛知県常滑市)を開店いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,164億9百万円(前年同期比9.8%増)、営業利益は42億49百万円(前年同期比48.5%増)、経常利益は48億14百万円(前年同期比44.9%増)、税金等調整前四半期純利益は47億77百万円(前年同期比49.3%増)となりました。法人税等合計が13億35百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益が5億93百万円となったため、親会社株主に帰属する四半期純利益は28億49百万円(前年同期比46.1%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ187億6百万円増加(前連結会計年度末比4.7%増)し、4,191億57百万円となりました。主な要因は、売掛金の増加16億16百万円、商品及び製品の増加158億23百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ170億58百万円増加(前連結会計年度末比7.2%増)し、2,541億67百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の減少14億85百万円、長期借入金の減少14億25百万円があったものの、買掛金の増加160億16百万円、短期借入金の増加76億27百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ16億47百万円増加(前連結会計年度末比1.0%増)し、1,649億89百万円となりました。主な要因は、剰余金の配当(純資産の減少)17億59百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益(純資産の増加)28億49百万円、その他有価証券評価差額金の増加(純資産の増加)3億90百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2019年10月10日公表の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	25,791	25,100
売掛金	39,008	40,625
商品及び製品	127,954	143,778
原材料及び貯蔵品	682	618
番組勘定	78	131
その他	15,688	15,642
貸倒引当金	△268	△261
流動資産合計	208,936	225,634
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	30,385	30,430
土地	46,998	46,998
その他 (純額)	10,125	11,029
有形固定資産合計	87,509	88,459
無形固定資産		
23,105	23,105	23,452
投資その他の資産		
差入保証金	42,529	42,482
その他	38,698	39,471
貸倒引当金	△329	△344
投資その他の資産合計	80,898	81,610
固定資産合計	191,514	193,522
資産合計	400,451	419,157

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	58,387	74,404
短期借入金	50,224	57,851
1年内返済予定の長期借入金	8,954	8,819
未払法人税等	3,429	1,943
賞与引当金	3,378	4,986
ポイント引当金	12,922	12,545
店舗閉鎖損失引当金	260	221
資産除去債務	78	156
その他	36,291	31,365
流動負債合計	173,927	192,294
固定負債		
長期借入金	29,375	27,949
商品保証引当金	824	751
店舗閉鎖損失引当金	741	722
退職給付に係る負債	16,320	16,574
資産除去債務	9,239	9,244
その他	6,681	6,631
固定負債合計	63,181	61,873
負債合計	237,108	254,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,929	25,929
資本剰余金	27,139	27,140
利益剰余金	96,699	97,789
自己株式	△16,737	△16,734
株主資本合計	133,030	134,123
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,913	2,303
退職給付に係る調整累計額	△1,041	△944
その他の包括利益累計額合計	871	1,358
新株予約権	53	60
非支配株主持分	29,386	29,445
純資産合計	163,342	164,989
負債純資産合計	400,451	419,157

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)
売上高	197,099	216,409
売上原価	142,736	157,203
売上総利益	54,363	59,205
販売費及び一般管理費	51,501	54,956
営業利益	2,861	4,249
営業外収益		
受取利息	20	16
受取配当金	0	41
受取手数料	347	367
その他	217	238
営業外収益合計	585	663
営業外費用		
支払利息	72	62
その他	51	36
営業外費用合計	124	99
経常利益	3,323	4,814
特別利益		
固定資産売却益	9	0
特別利益合計	9	0
特別損失		
固定資産除却損	92	36
店舗閉鎖損失引当金繰入額	38	—
その他	1	—
特別損失合計	131	36
税金等調整前四半期純利益	3,200	4,777
法人税、住民税及び事業税	1,166	1,611
法人税等調整額	△138	△275
法人税等合計	1,028	1,335
四半期純利益	2,172	3,442
非支配株主に帰属する四半期純利益	222	593
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,950	2,849

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)
四半期純利益	2,172	3,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△650	394
退職給付に係る調整額	59	86
その他の包括利益合計	△591	481
四半期包括利益	1,580	3,923
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,376	3,336
非支配株主に係る四半期包括利益	203	587



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自2018年9月1日至2018年11月30日)

当社グループには、音響映像商品・家庭電化商品・情報通信機器商品等の物品販売事業以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自2019年9月1日至2019年11月30日)

当社グループには、音響映像商品・家庭電化商品・情報通信機器商品等の物品販売事業以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### 生産、受注及び販売の実績

##### 品目別売上高

品目別		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)		
		売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比増減率 (%)
音響映像商品	カメラ	8,177	3.8	△9.9
	テレビ	11,019	5.1	31.0
	レコーダー・ビデオカメラ	3,816	1.7	4.4
	オーディオ	3,644	1.7	5.7
	その他	7,940	3.7	12.2
	小計	34,598	16.0	9.2
家庭電化商品	冷蔵庫	11,314	5.2	32.6
	洗濯機	9,426	4.4	22.6
	調理家電	9,413	4.3	9.8
	季節家電	11,211	5.2	9.9
	理美容家電	11,374	5.3	5.6
	その他	14,833	6.8	17.5
	小計	67,573	31.2	15.7
情報通信機器 商品	パソコン本体	18,019	8.3	21.7
	パソコン周辺機器	6,776	3.1	12.2
	携帯電話	28,689	13.3	△7.2
	その他	14,206	6.6	2.9
	小計	67,692	31.3	3.3
その他の商品	ゲーム	10,010	4.6	52.4
	時計	5,366	2.5	△2.7
	中古パソコン等	2,409	1.1	34.9
	スポーツ用品	2,840	1.3	11.0
	玩具	3,070	1.4	3.2
	メガネ・コンタクト	1,637	0.8	1.5
	酒類・飲食物	1,882	0.9	7.0
	医薬品・日用雑貨	4,744	2.2	△5.8
	その他	11,388	5.2	11.4
小計	43,350	20.0	14.0	
物品販売事業		213,216	98.5	10.1
その他の事業		3,192	1.5	△6.6
合計		216,409	100.0	9.8

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。